

お取引先ならびに関係各位

株式会社 KM ユナイテッド

『建設キャリアアップシステム』登録代行業のリモート支援サービスの開始について

弊社では『建設キャリアアップシステム』への技能者情報の登録業務をより効率的でコストを抑えたリモート機器を活用した登録代行業の支援サービスを開始しました。

登録代行業のリモート支援サービスは、各ゼネコン様の現場事務所にリモートブースをご用意いただき、リモート機器を設置し、技能者がパソコンの画面を通じて弊社の専属リモートオペレーターの説明を聞きながら申請書類に必要事項を記入していく方法で行います。

＜リモート支援サービスの流れ＞

- ① 回収書類の確認
- ② 申請書類不備の個別対応
- ③ 書類のデータ化
- ④ 代行申請作業
- ⑤ カード発行まで及び発行後のフォロー

＜リモートブースでの相談の様子＞

設置されたパソコンの画面を通じて弊社専属チームから説明を聞きながら、必要書類に記入していきます。



＜専属リモートオペレーターの対応の様子＞

専属リモートオペレーターが相談者にリモートで書類の記入事項を説明します。



＜ゼネコン様や専門工事会社のメリット＞

・リモートによって、代行登録することで、固定費用(人件費、賃料、その他経費)がなくなり、登録にかかるご負担が少なくなります。(通常専門工事会社様が事務スタッフを雇用して登録業務をした場合、1件あたり4～5万円がかかります。＜当社調べ＞)

リモート支援サービスの価格は上記の費用と比較して5割から6割のレベルで検討しております。

- ・相談窓口を常設することで登録数を着実に伸ばせます。
- ・コロナ禍の中、大人数での登録会を開かなくてもよくなります。
- ・小規模な専門工事会社様も、業務に専念しながら低コストで登録を進めることが可能となります。

<技能者のメリット>

- ・毎日通う建設現場(または専門工事会社の事務所)から自分のタイミングでいつでも申請が可能となります。(事前予約制)
- ・面倒なカード発行までの手続きを、リモートで説明を聞きながら手続きが可能となります。
ご支援の所要時間は一人当たり30分程度です。
また、申請書類に不備がある場合は、別途個別に対応させていただきます。

『建設キャリアアップシステム』(CCUS)とは

建設現場で働く技能者ひとり一人の就業実績や資格を登録し、技能の公正な評価、工事の品質向上、現場作業の効率化などにつなげる建設業の基本的なインフラとなるシステムで、国交省を中心とした官民が活用を推進しているシステムです。

本件に関するお問合せ先

担当者 : 株式会社KMユナイテッド 瀬賀晴香(せがはるか)・大山邦彦(おおやまくにひこ)
連絡先 : 06-6929-1175 (平日 9:00~17:00) メール: ccus.info@coassist.jp

■会社概要

商号 : 株式会社 KMユナイテッド (ケーエムユナイテッド)
社長 : 竹延 幸雄 (たけのべ ゆきお) <Founder兼CEO>
創業 : 2013年1月29日
所在地 : 京都本社 京都府京都市左京区下鴨宮河町7
京阪電鉄京都線「出町柳」徒歩5分
資本金 : 1,500万円<2020年3月時点>
従業員 : 2021年2月1日時点 従業員74名
URL : <http://www.paintnavi.co.jp/kmunitied/>

事業内容 : 事業の柱は3つの事業です。

第一の柱の『建設アシスト』事業では、建設業界の現場監督が現場監督の業務に集中できるように、ICTの活用や人材を供給することで建設業界の現場監督をサポートする事業です。多くのゼネコン様から引き合いが来ております。

第二の柱は建設業界向けの『塗装ロボット』事業です。塗装職人が不足していく中、職人の代わりに作業をする『塗装ロボット』を開発し、自らの事業で活用するとともに、『塗装ロボット』の販売も行っています。現在、大手ゼネコン様と共同開発契約を締結し、開発を進めております。

第三の柱である『職人の採用・育成』事業では、水性塗料の採用や、女性でも持てる材料容器の採用などを通じて、女性が働きやすい環境の整備を行うことでダイバーシティの実現を目指し、職人の

「10年で1人前」という建設業界の常識を打破するために、当社独自の育成制度と明確なトレーニングプログラムを作成し、未経験者を入社3年以内に技能習得できるようにしました。現在では毎年10名程度の新入社員が入社してきています。

参 考<プロフィール>

竹延 幸雄 (たけのべ ゆきお)

株式会社 竹延 代表取締役社長

株式会社 KMユナイテッド 創業者・代表取締役社長

2013年(株)KM ユナイテッドを起業。経済産業省 ダイバーシティ普及アンバサダー、国土交通省委員会委員(見える化キャリアアップ検討会・建設業イメージ戦略運営委員会)、関西学院大学ハッピーキャリアプログラムエグゼクティブパートナーなどを歴任。女性や若手職人の育成や定着が全国的に注目を集めた

2016年 経済産業大臣表彰「新・ダイバーシティ経営企業100選」代表挨拶

2017年 厚生労働大臣表彰「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」最優秀賞

2018年 厚生労働大臣表彰「グッドキャリア企業アワード2018」大賞

2019年 中小機構主催「Japan Venture Awards 2019」中小企業庁長官賞

2020年2月 中小機構アクセラレーション事業の『FASTAR』プログラムでの支援決定

2020年4月 日経BP社から「小さな三代目企業の職人軍団 教科書なきイノベーション戦記」を出版

2020年12月 グローバルに成長を目指す建設テック・ベンチャーとして親会社(株)竹延から独立

数々の賞を受賞するなど、その活躍は2019年安倍内閣総理大臣が通常国会の施政方針演説で言及するほど高い評価を各方面より受ける。さらには人財育成の中で新たに見出した課題を社会的課題ととらえHRテック・新材などの開発の分野にも挑んでいる。

以上